

令和7年度 事業報告（各種事業）

事業計画		事業報告							
<p>(1) 地域生活支援</p> <p>①共同生活援助 みんなの家</p> <p>【事業目標】：利用者様がより安心して過ごせるようリスクマネジメントを強化するとともに、より快適な環境を整えます。</p> <p>1. 職員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重度障害者支援加算（Ⅰ） <p>[生活支援員のうち20%以上の基礎研修修了者を配置]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間支援等体制加算（Ⅰ） <p>[原則、入居者様5人に対して1人の夜勤職員を配置]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間支援等体制加算（Ⅳ） [複数の夜勤職員を配置し、夜間の支援体制強化を図った場合に算定] ・ 福祉専門職配置等加算（Ⅰ）型 [常勤配置8人中3人が国家資格保持者] ・ 医療連携体制加算（Ⅶ）型 [24時間 看護師との連絡体制の確保] 		[職員配置]							
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
		世話人	基準配置 <small>（人員配置体制加算Ⅰ）</small>	644	665	644	665	665	644
			予定配置	794	673	793	834	877	831
			実績配置	709	696	691	821	769	819
		生活支援員	基準配置	1029	1063	1029	1063	1063	1029
			加算配置	1046	1081	1046	1081	1081	1046
			予定配置	1061	1285	1257	1199	1143	1112
			実績配置	1176	1244	1284	1190	1096	1053
			日中支援加算						
				10月	11月	12月	1月	2月	3月
		世話人	基準配置 <small>（人員配置体制加算Ⅰ）</small>	665	644	665	665	600	665
			予定配置	833	927	985	953	891	940
			実績配置	844	878	847	794	785	835
		生活支援員	基準配置	1063	1029	1063	1063	960	1063
加算配置	1081		1046	1081	1081	976	1081		
予定配置	1231		1053	1128	1125	1001	1193		
実績配置	1220		1121	1160	1185	995	1115		
日中支援加算									

[利用実績]

① 月別利用実績（延べ人数） 単位：日 本体：ホームに居た日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	一日平均
区分6 15人	446	447	431	461	448	436	5226	14.31
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
区分6 15人	461	442	461	381	383	429		

昨年度5366 14.70

② 月別利用実績(延べ人数)単位：日 夜間：宿泊した日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	一日平均
区分6 15人	430	435	397	442	411	416	4950	13.56
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
区分6 15人	426	425	432	365	362	409		

昨年度5110 14.00

[訪問看護]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日程	3日 17日	1日 15日	5日 19日	3日 17日	7日 21日	4日 18日
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日程	2日 16日	6日 20日	4日 18日	15日 29日	5日 19日	5日 19日

2. 入居者様の支援に関して

○服薬支援強化

- ・現状、当事業所が求める服薬支援ロボットは見当たらないが、引き続き、調査を進めていく。
- ・「服薬ミス＝命にかかわる可能性」ということを再認識・情報共有を徹底し、高い意識を持って服薬支援にあたる。

○新興感染症発生時の対応について

新興感染症が発生した際に、感染者の対応を行う指定締結医療機関との連携に向け、上山クリニックと協議を進めていきます。

○嚥下食の導入

嚥下機能の低下が見られる利用者様に、やわらか食を取り入れ、安全かつ美味しくいただける食事提供を実施します。4月～5月業者選定。6月より本格導入。

[修繕関係]

○服薬支援への意識を高めてもらうために声かけを行ったが、上期に1件服薬ミスがあった。下期、継続して職員に声かけを行い、服薬に関する事故はゼロだった。

○新興感染症発生時の対応について

上山クリニックとの協議はできていない。今後、訪問診療も検討しているため、訪問診療と連携・実施していく。

○嚥下食の導入

ご利用者の嚥下状態に合わせた調理方法で対応している。引き続き、嚥下状態は把握・確認しておき、必要に応じて導入を検討する。

[修繕関係]

	事業費・事務費より支出		事業費・事務費より支出
4月	4階 換気扇交換 ホーム 洗濯トラップ交換・高圧洗浄	10月	2階 洗面台カバー修理 N・BOX スマートキー電池交換 エレベーターボタン基板交換及び照明LED化工事 aams 感圧センサー修理
5月		11月	
6月	4階 浴室蛇口修理	12月	
7月	ホーム 浴室エプロン交換	1月	
8月	4階 水道修理	2月	N・BOX 車検メンテナンスパック
9月	2階 水道バルブ交換 N・BOX タイヤ交換	3月	

[食 費]

[食 費]

2階フェロー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
朝食提供回数 1食300円	141食	139食	125食	142食	136食	138食
昼食提供回数 1食400円	0食	0食	0食	0食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	141食	162食	152食	166食	158食	162食
食費徴収合計	125,300円	122,700円	113,500円	125,600円	119,800円	122,900円
食材料費 支出合計	114,205円	124,133円	102,208円	135,132円	111,281円	120,163円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食提供回数 1食300円	145食	136食	148食	132食	128食	137食
昼食提供回数 1食400円	0食	0食	0食	0食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	167食	163食	162食	150食	146食	165食
食費徴収合計	127,000円	122,300円	125,400円	114,600円	111,400円	123,600円
食材料費 支出合計	134,346円	112,378円	128,174円	112,158円	109,019円	112,877円

食費徴収合計 : 1,454,100円

食材料費支出合計 : 1,416,074円

差し引き : 38,026円

3階アミ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
朝食提供回数 1食300円	148食	150食	130食	153食	150食	147食
昼食提供回数 1食400円	0食	2食	2食	0食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	162食	161食	150食	166食	165食	159食
食費徴収合計	125,400円	127,100円	114,300円	129,900円	127,500円	123,600円
食材料費 支出合計	121,264円	134,907円	104,667円	144,202円	127,391円	126,755円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食提供回数 1食300円	151食	137食	153食	104食	133食	152食
昼食提供回数 1食400円	0食	0食	0食	4食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	167食	158食	164食	114食	147食	169食
食費徴収合計	126,500円	120,100円	127,900円	89,700円	113,800円	130,100円
食材料費 支出合計	136,021円	115,195円	145,481円	96,779円	112,848円	124,902円

食費徴収合計 : 1,455,900円

食材料費支出合計 : 1,490,412円

差し引き : -34,512円

4階パル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
朝食提供回数 1食300円	145食	146食	132食	152食	149食	133食
昼食提供回数 1食400円	0食	5食	0食	0食	0食	0食
夕食提供回数 1食500円	178食	170食	168食	183食	179食	164食
食費徴収合計	132,500円	130,800円	123,600円	137,100円	134,200円	121,900円
食材料費 支出合計	108,773円	118,901円	101,066円	128,339円	114,764円	117,032円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食提供回数 1食300円	152食	143食	152食	128食	111食	118食
昼食提供回数 1食400円	0食	0食	1食	7食	0食	3食
夕食提供回数 1食500円	182食	172食	177食	160食	134食	148食
食費徴収合計	136,600円	128,800円	134,500円	121,200円	100,300円	110,600円
食材料費 支出合計	126,115円	108,374円	133,105円	104,158円	94,884円	107,783円

食費徴収合計 : 1,512,100円

食材料費支出合計 : 1,363,294円

差し引き : 148,806円

[日用品費]

[日用品費]

2階フェロー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	35,723円	16,933円	20,445円	14,241円	38,460円	11,289円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	20,650円	23,349円	22,665円	20,533円	15,237円	29,307円

日用品費徴収合計：240,000円

日用品費支出合計：268,832円 差し引き：-28,832円

3階アミ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	29,136円	15,794円	9,864円	15,556円	27,249円	15,031円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	15,046円	13,672円	29,601円	8,051円	11,318円	22,045円

日用品費徴収合計：240,000円

日用品費支出合計：212,363円 差し引き：27,637円

4階パル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	19,540円	20,169円	23,880円	15,461円	34,547円	14,494円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日用品費 徴収合計	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
日用品費 支出合計	22,763円	17,619円	43,111円	26,300円	10,996円	17,757円

日用品費徴収合計：240,000円

日用品費支出合計：266,637円

差し引き：-26,637円

②居宅介護（行動援護・重度訪問介護・移動支援）

【事業目標】：利用者様の更なる余暇の充実（休日）と健康増進（平日）を図ります。

1. 行動援護事業を積極的に活用していただき、平日はウォーキング等で健康の維持増進、休日はOJT研修等を通し、余暇の充実、経験拡大を図ります。
2. キャリアアップ支援制度を活用し、実務経験のある職員には、強度行動障がい支援者養成研修（基礎・実践）、行動援護従業者養成研修の受講を進め、「従業者の増」ならびに「斡旋時間の増」につなげていきます。また地域の障がい福祉事業所とも連携し、行動援護従業者養成研修の受講を進めていきます。
3. 重度障がい者等包括支援事業のサービス提供責任者になるには、相談支援専門員の資格が必要となるため、資格取得を進めていきます。
4. 行動援護

○平日のウォーキング、週末の外出とバランスよく外出できており、健康の維持、増進、余暇の充実に繋がった。

○一方でご利用者の骨折や長期入院等があり、斡旋時間数は伸び悩んだ。

○大阪市運営指導課による運営指導が3/25(水)実施。当日の指導担当は、指定事務受託法人のキャリアリンク株式会社が来所。指摘項目はなく、運営が適正になされているとの評価でした。

○登録利用者数 19名 (令和7年4月登録予定)

●登録時間数 838時間

○登録従業者数 管理者1名 男性19名 女性13名

合計32名(令和7年4月登録予定)

○斡旋時間見込み 400時間/月

5. 移動支援

○登録利用者数 5名 (令和7年4月登録予定)

●登録時間数 105時間

○登録従業者数 管理者1名 男性19名 女性13名

合計32名(令和7年4月登録予定)

○斡旋時間見込み 6時間/月

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	24人	390.5時間	10月	25人	367時間
5月	22人	381.5時間	11月	23人	413.5時間
6月	25人	508時間	12月	20人	349時間
7月	25人	380時間	1月	20人	268時間
8月	23人	384時間	2月	24人	414.5時間
9月	22人	400時間	3月	18人	361.5時間

●行動援護 月別斡旋時間数

本年度 4617.5時間(昨年度4333時間)

		単位数	回数	総単位数
イ	30分未満	288	80	23040
ロ	30分以上1時間未満	437	45	19665
ハ	1時間以上1時間30分未満	619	173	107087
ニ	1時間30分以上2時間未満	762	367	279654
ホ	2時間以上2時間30分未満	905	10	9050
ヘ	2時間30分以上3時間未満	1047	9	9423
ト	3時間以上3時間30分未満	1191	2	2382
チ	3時間30分以上4時間未満	1334	14	18676
リ	4時間以上4時間30分未満	1479	15	22185
ヌ	4時間30分以上5時間未満	1623	33	53559
ル	5時間以上5時間30分未満	1764	6	10584
ヲ	5時間30分以上6時間未満	1904	49	93296
ワ	6時間以上6時間30分未満	2046	94	192324
カ	6時間30分以上7時間未満	2192	266	583072
ヨ	7時間以上7時間30分未満	2340	29	67860
タ	7時間30分以上	2485	4	9940

合 計

1196

1501797

●移動支援 月別斡旋時間数

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	0人	0時間	10月	0人	0時間
5月	1人	6時間	11月	1人	6時間
6月	0人	0時間	12月	0人	0時間
7月	1人	6時間	1月	0人	0時間
8月	0人	0時間	2月	0人	0時間
9月	1人	6時間	3月	1人	6時間

本年度 30時間 (昨年度36時間)

③短期入所「ルポゼ」(共同生活援助「ルポゼ」事業移行準備委員会)

【事業目標】: 連泊の拡大や予約日を早めることで、介護給付費月200万円を目指し、稼働率アップを図ります。

・日中サービス支援型共同生活援助への移行を見据え、6月より月1回4泊5日(月～金)の開所を設定し、利用者様に長期の宿泊にも慣れていただきます。

【男性】

【女性】

4月 -月12回開所

4月 -月18回開所

5月 -月12回開所

5月 -月18回開所

6月以降-月16回開所

6月以降-月19～20回開所

・6月より予約受付を「当該月の前月の1日」から「当該月の前々月の1日」に変更します。

≪利用延べ見込み数≫

1840名(男性736名、女性1104名)

●計画通り連泊の拡大や予約日を1か月早めることで、稼働率は向上し、前年度より410名増となったが、見込み人数には届かず。

≪利用実績≫ 1643名(男性668名、女性975名)

※前年度 1233名(男性423名、女性810名)

1. 登録利用者数(内、重度加算対象者数)

男性15名(内12名) ・ 女性14名(内13名)

1. 登録利用者数 28名

男性15名≪内12名≫・女性14名≪内13名≫

<ul style="list-style-type: none"> ・区分6：男性12名 女性13名 ・区分4：男性1名 女性0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・区分5：男性2名 女性0名 ・区分3：男性0名 女性1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・区分6 男性12名 女性13名 ・区分4 男性1名 女性0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・区分5 男性2名 女性0名 ・区分3 男性0名 女性1名
--	--	--	--

稼働利用者数 男性8名、女性7名 15名
(令和7年4月1日～令和8年3月31日の実績)

<p>2. 職員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理者兼生活支援員 女性1名 (内1名) ・生活支援員 男性3名 (内3名) 女性4名 (内4名) ・栄養士 女性1名 <p>※生活支援員は生活介護事業の生活支援員と兼務 ※()は行動援護又は強度行動障がい支援者資格者</p>	<p>2. 職員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理者兼生活支援員 女性1名 (内1名) ・生活支援員 男性3名 (内3名) 女性4名 (内4名) ・栄養士 女性1名
--	---

3. 食事提供 (職員込み)		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	朝食延べ提供回数 1食300円	69食	69食	70食	88食	70食	68食
	夕食延べ提供回数 1食500円	83食	85食	85食	107食	87食	85食
	食費徴収合計	62,200円	63,200円	63,500円	79,900円	64,500円	62,900円
	食材料費支出合計	47,319円	69,240円	56,456円	68,447円	63,802円	72,700円
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	朝食延べ提供回数 1食300円	82食	73食	70食	74食	74食	75食
	夕食延べ提供回数 1食500円	98食	88食	84食	90食	90食	91食
	食費徴収	73,600円	65,900円	54,000円	67,000円	67,000円	68,000円

	合計						
	食材料費	55,340円	68,391円	51,689円	51,808円	67,931円	
	支出合計					57,891円	
	食費徴収合計	791,700円					
	食材料費支出合計	731,014円	差し引き			60,686円	
4. 光熱水費		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	延べ提供日数 1日350円	130日	131日	133日	156日	139日	136日
	利用者光熱水 費徴収合計	45,500円	45,850円	46,550円	54,600円	48,650円	47,600円
	光熱水費支出 合計	38,554円	40,161円	40,958円	57,438円	64,379円	57,127円
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	延べ提供日数 1日350円	144日	136日	128日	136日	136日	138日
	利用者光熱水 費徴収合計	50,400円	47,600円	44,800円	47,600円	47,600円	48,300円
	光熱水費支出 合計	42,296円	41,117円	46,214円	58,182円	52,764円	47,588円
	光熱水費徴収合計	575,050円					
	光熱水費支出合計	586,778円	差し引き			-11,728円	
(2) 日中活動支援							
○生活介護「こんふおーと」「リアン」「リバティ」共通							
【事業目標】:利用者様一人ひとりの自己実現を支援するため、 日中活動の多様化と地域交流の促進を図ります。							
開所日数 (前年度より2日増)							
開所日数 266日 (前年度より2日増)							
上期開所日数 134日							
	開所日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
		22日	23日	22日	23日	22日	22日
		10月	11月	12月	1月	2月	3月

利用者様の日中活動支援に関して

1. 地域のボランティアや近隣事業所との合同イベントを企画し、利用者様の経験拡大へと繋がります。
2. 利用者様が「選択できる」「体験できる」機会を増やし、充足度の向上へと繋がります。
3. 地域との繋がりを強化し、社会参加の機会を創出します。
4. 食事提供に関しては、(株)ジョイントでの健康管理食を基本として、利用者様の健康状態に合わせてやわらか食などの導入を行います。
5. 希望別・班別のレクリエーションに関しては、引き続き、利用者様の希望や意見を取り入れて、充足度の向上に繋がります。
6. その他、運動機会の確保、主なサービス内容等については、前年度と同様に継続して実施します。

開所日数	23日	22日	23日	22日	20日	22日
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

1. 近隣の就労継続支援B型事業所と連携し、食事レク、調理実習を行った。
特定非営利活動法人 明 「ラーメンあったか」(就労継続B型)
2. 日中活動、レクリエーション先の希望など、利用者様が「選択できる」「体験できる」機会を積極的に取り入れるよう進めています。
3. 作業の候補として地域貢献、社会参加に繋がるよう、長居公園内、ヨドコウ桜スタジアムの清掃作業を検討している。
4. 食事に関して、(株)ジョイントの健康管理食を中心として、利用者様の健康状態に合わせて、刻み食、とろみ食などの食事形態で提供している。
5. 希望別・班別のレクリエーションに関しては、利用者様の希望や意見を取り入れて、企画、実施した。
6. 計画通り実施

[連携医療機関訪問による健康指導]

[連携医療機関訪問による健康指導]

4月	5月	6月	7月	8月	9月
22日	27日	24日	22日	26日	30日
10月	11月	12月	1月	2月	3月
28日	25日	23日	27日	24日	31日

[修繕関係]

[修繕関係]

事業費・事務費より支出	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ノア③ タイヤ (ねじ刺さり撤去点検) ・セレナ ワイパーのラバー取り換え
5月	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ノア③ 事故修理 ・ハイエース ボトルキープ・オイル・フィルター修理 ・セレナ バッテリー交換

7月	・ひだまり トイレ詰まり除去 ・キャラバン エアコン修理
8月	
9月	・ノア③ スライドドア修理 ・キャラバン フロントエアコン修理
10月	新館玄関手摺取付工事 ノア①：トランスミッションフルード ^ド 取替 雑排水詰り除去作業・高圧洗浄（別館） 新館玄関手摺取付工事
11月	
12月	
1月	別館 2F 小便器修理 ハイース：リヤシートインテ取替 ノア③：12カ月点検
2月	ノア①：車検・メンテ ^ハ ック・ドレコ本体 ノア②：車検・メンテ ^ハ ック・車検保証入会・ホトルキー ^フ ハイース 車検・メンテ ^ハ ック セレナ：車検・メンテ ^ハ ック・ホトルキー ^フ
3月	ノア①：タイヤ交換4本（パンク保証2本） セレナ：ブレーキパッド ^ド ・バルブ取替 車椅子①：タイヤチューブ交換 車椅子②：タイヤチューブ交換

生活介護「こんふおーと」
 [登録利用者数] 25名
 [職員配置]
 ・人員配置体制加算（Ⅰ）型【1.5対1】
 ・福祉専門職配置体制加算（Ⅰ）型
 [常勤配置12人中7人が国家資格保持者] ※サビ管除く
 ・福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）型
 [常勤配置12人中5人が3年以上従事] ※サビ管除く
 生活支援員等のうち、勤続3年以上の常勤職員が30%以上の事業所で算定可能。
 ・重度障がい者支援加算（Ⅱ）・重度障がい者支援加算（Ⅲ）
 ・食事提供体制加算

[登録利用者数] 25名（令和7年7月まで24名）
 [月別利用実績]

	4月		5月	6月	7月		8月	9月
開所日数	22	開所日数	23	22	23	開所日数	22	22
区分6 20人	334	区分6 22人	369	361	384	区分6 22人	379	394
区分5 4人	73	区分5 2人	54	50	54	区分5 3人	50	50
合計	407	合計	423	411	438	合計	429	444

	10月		11月	12月	1月		2月	3月	合計	一日平均
開所日数	23	開所日数	22	23	22	開所日数	20	22	266	
区分6 22人	417	区分6 21人	380	394	377	区分6 22人	361	391	4541	17.1

区分5 3人	5.4	区分5 3人	5.2	5.4	5.2	区分5 3人	4.8	5.0	6.41	2.4
合計	4.71	合計	4.32	4.48	4.29	合計	4.09	4.41	5.182	19.5

[送迎利用（重度加算あり）]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
利用人数	23	23	23	23	24	24	140
内 区分5、6	23	23	23	23	24	24	140
延べ利用回数	754	785	758	806	797	823	4723
内 区分5、6	754	785	758	806	797	823	4723

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	23	24	23	24	23	23	140
内 区分5、6	23	24	23	24	23	23	140
延べ利用回数	835	808	835	803	763	820	4864
内 区分5、6	835	808	835	803	763	820	4864

[生活支援員の配置]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
基準配置	1496	1564	1428	1564	1496	1496
予定配置	1728.9	1930.2	1673.1	1857.4	1761.9	1545.7
実績配置	1723.4	1914.6	1696.5	1814.4	1510.2	1502.5

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基準配置	1564	1496	1564	1496	1360	1496
予定配置	1689.3	1547.5	1656.6	1678.7	1409.1	1645.2
実績配置	1688.8	1548.8	1652.2	1628.7	1428.0	1610.8

[重度加算算定率]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用実績	370	385	374	398	392	404

重度加算	370	385	374	398	392	404
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実績	432	394	409	393	373	402
重度加算	432	394	409	393	373	402
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

○大阪市運営指導課による運営指導が12/4(木)実施。当日の指導担当は、指定事務受託法人のキャリアリンク株式会社が来所。
感染症に関する委員会の内容が職員への周知徹底が不十分であるとの指導があり、速やかに改善報告書の提出を行なった。

生活介護「リアン・リバティ」

[登録利用者数] 22名

[職員配置]

・人員配置体制加算（Ⅰ）型【1.5対1】

・福祉専門職配置体制加算（Ⅰ）型

[常勤配置10人中7人が国家資格保持者] ※サビ管除く

・福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）型

[常勤配置10人中5人が3年以上従事] ※サビ管除く

生活支援員等のうち、勤続3年以上の常勤職員が30%以上の事業所で算定可能。

・重度障がい者支援加算（Ⅱ）・重度障がい者支援加算（Ⅲ）

・食事提供体制加算

[登録利用者数] 23名（1名増）

[月別利用実績]

・主たる事業所「リアン」

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
開所日数	22	23	22	23	22	22		
区分6 11人	241	252	227	253	234	242		
区分5 1人	21	22	19	23	20	19		
合計	262	274	246	276	254	261		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
開所日数	23	22	23	22	20	22	266	
区分6 11人	251	241	229	220	198	219	2807	10.55名
区分5 1人	23	22	23	22	20	22	256	0.96名
合計	274	263	252	242	218	241	3063	11.5名

・従たる事業所「リバティ」

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
開所日数	22	23	22	23	22	22		
区分6 9人	155	156	132	161	161	161		
区分5 1人	22	22	18	19	21	22		
区分4 1人	22	22	18	23	22	20		
合計	199	200	168	203	204	203		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
開所日数	23	22	23	22	20	22	266	
区分6 10人	186	176	184	159	154	180	1965	7.1名
区分5 1人	23	22	22	22	20	20	253	1.0名
区分4 1人	0	0	0	0	0	0	127	0.4名
合計	209	198	206	181	174	200	2345	8.8名

[送迎利用（重度加算あり）]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用人数	23	23	23	23	23	23		
内 区分5、6	22	22	22	22	22	22		
延べ利用回数	890	922	863	941	892	881		
内 区分5、6	846	880	821	851	848	841		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	

利用人数	23	23	23	23	23	23	138
内 区分5、6	22	23	23	23	23	23	137
延べ利用回数	923	888	877	810	747	849	5094
内 区分5、6	879	888	877	810	747	849	5050

[生活支援員の配置]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
基準配置	2200	2300	2200	2300	2200	2200
予定配置	2322.8	2350.3	2239.8	2367.6	2238.2	2242.8
実績配置	2250.3	2444.1	2242.7	2317.3	2238.1	2203.8

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基準配置	2300	2200	2300	2200	2000	2200
予定配置	2454.2	2265.0	2448.8	2410.8	2083.8	2262.2
実績配置	2413.1	2273.4	2372.3	2345.5	2013	2313.7

[重度加算算定率]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用実績	439	454	437	469	443	440
重度加算	439	454	437	469	443	440
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実績	483	461	458	423	392	441
重度加算	483	461	458	423	392	441
算定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

(3) 相談支援

【事業目標】：独立性と客観性を重視した利用者本位での事業所間連携の強化及び基幹相談支援センター等と連携した地域貢献、社会貢献の推進

1. 利用者様の意向を最優先し、事業所や関係機関の影響を受けることなく、公平・中立な支援を実施します。
利用者様の希望に基づき、適切なサービス事業所を選定・紹介し、個別性を尊重したプランを提案します。
利用者様の意向を最大限尊重し、自己決定を支援するとともに、多様な選択肢を提示することで、より良い生活の実現をサポートします。
事業所間の連携を強化し、利用者様がより質の高い支援を受けられる環境を整えます。
相談支援専門員同士の意見交換を行い、支援の質の向上を図るとともに、新たな支援の在り方を模索します。
こうした取り組みを通じて、独立性と客観性を重視した利用者本位の立場を貫いた相談支援専門員としてサービスの質の向上を目指します。
2. 事業単体での黒字化を図るため、引き続き、新規利用契約に取り組みます。
新規契約目標：年間 10名（令和6年度末時点 32名）
（4～6月：4名 7～9月：2名 10～12月：2名 1～3月：2名）※前年度比約190万円の増収を見込みます。
3. モニタリング月には、可能な限り調整を行い、利用者様の医療機関への定期通院に同行（医療・保育・教育機関等連携加算）し、情報の共有を図ることで、サービスの質の向上に繋がります。
4. 基幹相談支援センターと連携し、対応困難な相談支援の受け入れ、施設入所者の地域生活移行を促進します。
5. 施設入所者地域生活移行促進事業をはじめ、地域貢献のため多機関協働事業に積極的に参画します。
6. 将来的に機能強化型Ⅱへの移行を目指すため、新たな相談

1. 利用者様の意向に基づき、適切なサービス事業所を選定・紹介し、個別性を尊重したプランを提案している。相談支援専門員が事業所見学に同行し、利用者様を受け入れる際の支援の留意点など情報提供を行っている。
東住吉区自立支援協議会の相談支援部会、事例検討会に積極的に参加し、勉強会、グループスーパービジョン、グループワークなどを通して支援の質の向上を図っている。また、相談支援専門員の交流の場としても活用し、相談支援専門員同士の意見交換を積極的に行い、事業所間連携の強化を図っている。
2. 新規契約：8名（契約者総数 40名）
（4月：3名 6月：1名 11月：4名）
3. 必要に応じて、利用者様の通院同行を行い、医療機関との情報共有を行った。
1月に2件の算定を行った。
4. 東住吉区内、区外の基幹相談支援センターより、対応困難な相談支援の受け入れ依頼があり、事業所内で検討後、受け入れを行った。
5. 施設入所者地域生活移行促進事業を令和7年1月～6月の期間に実施。
月に2～3回の外出支援を通して、施設見学や地域交流を行った。また、毎月の振り返りで地域移行への意思確認を行った。地域移行には繋がらなかったが、社会参加の機会を多く設けることで、生活の充実に繋がった。
6. 新たな相談支援専門員の候補については、現在検討中。

<p>支援専門員の育成を推進します。</p> <p>7. 事業所内での会議を毎週行い、情報共有を徹底します。</p> <p>8. 機能強化型の相談支援事業所に移行することで、今まで以上に支援困難ケースへの積極的な対応を行い、専門性の高い人材の確保に努めます。また、質の高いマネジメントを実施し、市町村や基幹相談支援センター等との連携体制を確保します。</p>	<p>7. 週に一度、会議を実施し、利用者様に必要なサービスや支援内容を検討、各事業所と共有している。</p> <p>8. 対応困難な利用者様の相談支援を積極的に受け入れている。自立支援協議会の事例検討会などにも積極的に参加し、相談支援専門員としての質の向上へと繋げている。</p>
<p>(4) 実習の受け入れ</p> <p>【大阪総合保育大学短期大学部 実務者研修】</p> <p>【南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科】</p> <p>【大阪芸術大学短期大学部 保育学科】</p> <p>【大阪総合保育大学(小学校および中学校の教諭の普通免許授与に関わる介護等体験)】</p>	<p>【大阪城南女子短期大学 実務者研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/2～6/13 大阪城南女子短期大学 総合保育学科 1名 ・9/1～9/12 大阪城南女子短期大学 総合保育学科 1名 <p>【南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>【大阪芸術大学短期大学部 保育学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/15～9/26 大阪芸術大学短期大学部 保育学科 3名 <p>【大阪総合保育大学(小学校および中学校の教諭の普通免許授与に関わる介護等体験)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし
<p>(5) 健康維持増進</p> <p>※感染症検便検査 →利用者様・職員ともに必須検査</p> <p>※大腸がん検便検査→利用者様・職員ともに<u>選択制</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>40歳以上の職員</u>が選択した場合は<u>全額補助</u>とする ・<u>40歳未満の職員</u>が選択した場合は<u>実費負担</u>とする ・利用者様は選択制とし実費負担とする。 <p>※人間ドック →40歳以上の常勤職員及び管理職が対象で<u>選択制</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入社6カ月未満及び退職予定者は対象外とする ・松原徳洲会に限り2～3月に実施する ・補助額上限38,500円(上限を超えるオプション等は自己負担とする) 	<p>6/27(金)、11/21(金)に健康診断(一般社団法人 関西健康福祉協会)を実施。</p> <p>※人間ドック 令和7年11月5日～12月12日に実施。</p>

<p>・人間ドックを希望しない場合は11月の健康診断は必須で受診する ※9月頃に意思確認を行う</p> <p>※学生夜勤アルバイトについて</p> <p>・学校で受けた健康診断書の提出により、当法人が指定する健康診断の受診を見送ることができる。</p> <p>ただし、項目が不足している場合は、不足している項目のみ指定の医療機関にて受診させる。</p> <p>メンタルヘルス対策（メンター制度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般職員－5月、9月、1月 ●班 長－6月、10月、2月 ●リーダー－7月、11月、3月 ●役 職－8月、12月 ●メンターの聞き取り方法（1人30分以内） <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省が推奨する労働者の「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」を活用して疲労度を確認する。 ・その他、疑問や悩みなどがあれば傾聴の技術のみ活用する。 ●メンターは聞き取り後、チェックリストを提出、管理職で情報共有する。 	<p>メンターとのヒアリングについては計画通り、実施。</p>
<p>(6) 苦情・虐待窓口、各種委員会</p>	<p>計画通り、各種委員会開催。</p>
<p>(7) 業務継続計画（BCP）</p> <p>(1) 感染症（新型コロナ・インフル 等）</p> <p>(2) 自然災害（南海トラフ 等）</p>	<p>DWATへの参画 ・8/19(火)に大阪DWAT チーム員登録済 辻常務</p>
<p>(8) 全体職員会議、専門研修（外部講師）</p> <p>① 令和6年度 個別研修計画（常勤）、個別研修計画（非常勤）</p> <p>② 専門研修（外部講師）</p> <p>③ 外部研修（福祉専門職としての使命や倫理観の向上を目的とする）</p>	<p>・7/5(土) 『施設内コミュニケーション研修』 木村 美季氏</p> <p>・4/21(月)、22(火)、28(月) 神楽所支援員 『新人職員のためのサービスマナーセミナー』</p> <p>・5/8(木)、14(水)、29(木) 三村リーダー 『OJTリーダー養成研修』</p>

- ・ 5/19 (月)、21(水) 川島支援員
『サービスマナーセミナー (初級クラス)』
- ・ 6/2 (月)、8 (日)、19 (木) 森本支援員
『世話人の役割と利用者支援について』
- ・ 6/2 (月) ~7/31 (木) 武石栄養士
『食中毒の正しい知識と衛生管理について学ぶ』 (動画視聴)
- ・ 6/5 (木) 高田支援員
『第1回集団指導者養成教室』
- ・ 6/12 (木)、19 (木) 橋田支援員
『障がい児者課程基礎コース1 (通所)』
- ・ 6/12 (木)、30 (月) 富平支援員
『障がい児者課程基礎コース1 (入所)』
- ・ 6/23 (月)、30 (月) 門田班長
『サービスマナーセミナー (リーダー)』
- ・ 7/2 (水)、11 (金)、18 (金)、29 (火)、8/5 (火) 栗根施設長
『地域福祉コーディネーターのための基礎研修』
- ・ 7/4 (金) 高井リーダー
『第2回集団指導者養成教室』
- ・ 7/11 (金) 森施設長
『ヤングケアラーの理解と支援のために』
- ・ 7/15 (火) 辻常務
『労働セミナー 福祉現場におけるカスタマーハラスメントの対応』
- ・ 7/15 (火) 川端本部長代理
『安全運転管理者講習』
- ・ 7/16 (水) 森施設長
『職員の離職防止のための研修「Z世代を知る」』
- ・ 7/17 (木)、18 (金) 久保理事長、辻常務、栗根施設長、森施設長、
津司施設長代理、張副主任、中村副主任
『全国セルフ総合研究大会 大阪大会』

- 7/29 (火)、8/6 (水)、9/25 (木) 壬生班長
『スーパーバイザー養成基礎研修』
- 8/4 (月)、8 (金)、25 (月) 遠藤支援員
『対人援助専門職講座』
- 8/8 (金) 今村支援員
『利用者と支援者の心をつなぐために』
- 8/19 (火) 辻常務
『DWA T 合同養成研修』
- 9/9 (火) 辻常務
『大阪DWA T ステップアップ研修』
- 10/20 (月) 花田支援員
『利用者の権利を守るために職員や組織に大切な視点とは 基礎コースⅡ』
- 10/24 (金) 辻常務
『リーダー養成研修 事業所におけるBCP実践研修』
- 10/27 (月) 栗根施設長
『大阪府障がい者虐待防止・権利擁護研修 動画視聴』
- 10/28 (火) 張副主任
『自分も相手も大事にするコミュニケーション』
- 10/31 (金) 東中尾部長
『障施協 中堅・若手職員による意見交換・交流会』
- 11/6 (木) 柳澤主任
『金銭管理サービス提供者研修』
- 11/18 (火) ~ 3/13 (金) 柳澤主任
『サービス管理責任者等更新研修』
- 11/19 (水) 森施設長
『ふれあい共生会地域連携推進会議』
- 11/24 (月) 辻常務
『東住吉区 災害ボランティアセンター開設・運営訓練』
- 11/27 (木) ~ 28 (金) 東中尾部長、池田支援員
『全国知的障害福祉関係職員研究大会 福島大会』

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12/9 (火) 金光支援員、12/12 (金) 孫文花支援員 『強度行動障がい支援者養成研修実践研修』 ・ 12/15 (月) ~3/6 (金) 津司施設長代理 『相談支援従業者現任研修』 ・ 12/29 (月) 森川リーダー 『施設利用者への虐待が生まれない環境を目指して』 ・ 1/19 (月)、26 (月) 津司施設長代理 『大阪府専門コース別研修 意思決定支援コース』 ・ 1/27 (火)、28 (水) 張副主任 『サービス管理責任者等実践研修』 ・ 1/30 (金) 栗根施設長 『支援者に求められる社会性とは何か』 ・ 2/9 (月)、10 (火) 柳澤主任 『サービス管理責任者更新研修』 ・ 3/18 (水) 森施設長 『今川学園地域連携推進会議』
<p>(9) キャリアアップ支援 (助成) 制度</p> <p>● 下記、法人が必要と認める資格を取得する場合の費用負担制度。 ※別紙規定あり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2種衛生管理者 2. 相談支援従事者初任者研修 (2日課程) 3. 相談支援従事者初任者研修 (7日課程) 4. サービス管理責任者 更新研修 5. サービス管理責任者 実践研修 6. サービス管理責任者 基礎研修 7. 相談支援従事者現任研修 8. 介護福祉士実習指導者研修 9. 介護福祉士実務者研修修了 10. 行動援護従業者資格 11. 強度行動障がい支援者養成研修 (基礎) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管理職が受講予定 2. 受講予定者無し。 3. 受講予定者無し。 4. 柳澤主任が2月に受講。 5. 張副主任が1月に受講。 6. 高井リーダーが10~11月に受講。 7. 津司施設長代理が12月より受講。 8. 受講予定者無し。 9. 受講予定者無し。 10. 白石支援員、田淵支援員が6月に資格取得。 11. 金光支援員が9月、孫文花支援員が10月に受講。

<p>1 2. 強度行動障がい支援者養成研修（実践）</p> <p>1 3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国家資格又は受験資格を得るための学習会等の情報を提供する。 ・ 資格取得の際の勤務等を配慮し、機会確保を支援する。 	<p>1 2. 金光支援員、孫文花支援員が1 2月に受講。</p> <p>1 3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国家資格や受験資格を得るための情報を随時、対象者に発信している。 ・ 研修等のスケジュールを考慮して勤務調整を行っている。
<p>(1 0) 事務所の配置</p>	<p>計画通り実施。</p>